

令和5年度 学力向上グランドデザイン

須賀川市立第三中学校

教育目標 【自分づくり】社会に目を開き「なりたい自分」の姿を描き実現しようとする人

創造（自ら考え、表現できる人） 共生（仲間とともに高め合える人） 健康（心身ともにたくましい人）

《これまでの反省より … 生徒の実態（育てたい力）》
 学習習慣の確立と学力の向上 基本的生活習慣の定着
 思いやの心 進路を選択する力

↓
 <生徒の願い>
 わかる授業・友だちと学び合う授業をしてほしい
 楽しい行事を工夫してほしい
 充実した部活動であってほしい
 <保護者の願い>
 学力を向上させ、希望する進路に進ませてほしい。
 部活動、諸活動を充実させ、楽しい学校生活を送らせてほしい。
 学校での取り組みや生徒の活動の様子などを知らせてほしい。

め ざ す	学校像	<input type="radio"/> 今日が楽しく明日が待たれる学校
	生徒像	<input type="radio"/> 創造「自ら考え、表現できる人」 (問題解決や目標達成のために主体的に交流し合い、深まった考えを表現できる人) <input type="radio"/> 共生「仲間とともに高め合える人」 (先輩や後輩とも良好な関係を築き、互いを高め合い、目標を成し遂げられる人) <input type="radio"/> 健康「心身ともにたくましい人」 (心身の健康や安全に関する知識を深め、自分で管理や回復を図ることができる人)
	教師像	<input type="radio"/> 高い理想を持ち、誇りある教師 <input type="radio"/> 生徒のよさを認め、伸ばす教師 <input type="radio"/> 自己研鑽に励み、学び続ける教師

新学習指導要領における3つの柱

- ① 学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養 ② 生きて働く知識・技能の習得 ③ 未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

主体的・対話的で深い学びの実現

現職教育研究主題

主題 『協同的な学び』を通して、すべての生徒が「学び合う」授業づくり
～異なる考えが合わさり、よりよい学びにつなげる授業の工夫～

		総合的・横断的な取り組み	
I 充実した校内研修	II 主体的な学びの場の設定	III 学びに向かう力の育成	IV 学びのスキルの向上
充 実 し た 授 業 の 設 計	自ら積極的・継続的に学ぶ学習形態の工夫	基礎的・汎用的能力を高める授業づくり	自主学習マネジメント力を高めさせる指導

各教科の学力向上の手立て（具体的実践事項）※①～③は新学習要領における3つの柱			
教科	国語 稲斗	社会 稲斗	数学 稲斗
学 具 力 体 向 的 上 な の 手 立 て	①教養を高め、文章に親しむ力を育てるため、音読や黙読の時間を保証する。 ②語彙力の向上のため、授業とリンクしたワークの予習課題や、漢字の学習を家庭学習で活用する。 ③自分の考えをまとめ、わかりやすく相手に伝わるよう表現するための書く時間を確保する。	①主体的に社会の形成に参画しようとする態度を育てるため、協同的な活動の時間を確保する。 ②社会的事象に対する知識や諸資料から読み取る力の向上のため、資料を用いての問題解決学習の実践や、家庭学習の予習復習でワーク等を活用する。 ③様々な資料から根拠となる事柄を見つけ出し、自分の意見や考えを書き、他者に効果的に伝える時間を確保する。	①生徒が単元の学習を通して身に付けるべき知識・技能等を生かすことができる学習課題を設定する。 ②根拠を伴った理解へつなげるために、問題解決に用いた既習事項との関わりを見いだせる時間を確保する。 ③数学的な表現を用いて筋道を立てて説明したり、問題を解決したりできるように、書く時間や対話の時間を確保する。
教科	理 稲斗	音楽 稲斗	美術 稲斗
学 具 力 体 向 的 上 な の 手 立 て	①自然の事物・現象に進んで関わり科学的に探求する態度を育成するため、体験（観察・実験）活動を多く確保する。 ②知識・技能を身に付けさせるため、観察・実験を通しながら、学んだ知識を活用する学習課題を設定する。 ③科学的な思考力・判断力・表現力を高めるため、生徒自身の中で疑問が生まれる教材の工夫を行う。	①豊かな感性を育てるために、音楽家が表現したかった情景を共有する喜び、仲間の感じ方をもっと知りたいと思う心情が育てられる活動を考え、提供する。 ②表現（歌唱・器楽・創作）の技能を向上させるための基礎基本の習得と、集団で技能向上する喜びが味わえる場を設定する。 ③様々な音楽・音楽活動を通して、考える場・発表の場を積極的に設定する。	①主体的に美術を愛好する心情を育てるため、地域の材料や題材を取り上げた表現と鑑賞の活動を設定する。 ②平面作品だけなく、立体作品も制作することで、五感を刺激した知識・技能を日常生活に活用する。 ③様々な資料から、自分の鑑賞や制作に必要な資料を取捨選択し、表現を通して他者に効果的に伝える時間を確保する。
教科	保健体育科	技術・家庭科	英語 稲斗
学 具 力 体 向 的 上 な の 手 立 て	①健康の保持増進と体力の向上を目指し、自ら進んで運動できる環境つくりと、楽しくみんなと活動できる運動量の確保。 ②科学的知識や技能のコツの理解を向上させるために、資料提示の工夫や生徒同士の運動量を確保する。ICTを活用を充実させる。 ③共同的な学びを通して課題の把握や、自分の思考・判断したことを、他社に言葉や動作などで伝える場面・時間を設定する。	①生活の中から課題を見つけ、学習内容と生活と結び付けて深く理解し、その解決を図るために方法を考える場を設定する。 ②基礎的な技術を身につけさせ、学んだことを実生活の中で活用できるよう実習を多く取り入れる。 ③話し合い活動で、自分の考えを深めるとともに情報機器を活用して自分の考えなどを発表できる場を設定する。	①積極的に周りと関わりながらコミュニケーションする力を育成するために、学び合いの場を設定する。 ②言語材料の理解力、運用力を向上させるため、授業へつながる予習課題、単元ごとの単語練習やワーク等の家庭学習を活用する。 ③既習事項を用いて豊かに表現できるようにするため、「人ともの、こと」との関わりを重視した活動の場面や時間を設定する。

友だちに考えを伝え、協同で問題を解決する力を育てます。

- ・[全国学力学習状況調査で全国平均超]、[県学力実態調査で県の平均到達度超]、[実力テストで県平均超]
- ・「授業では、わからないことやもっと知りたいと思ったことは、自分で調べたり、友だちに聞いたり、先生に質問したりしているか」（「している」を解答60%以上）【生徒アンケートの結果】
- ・「授業の中で、友だちの意見をよく聞いたり、自分の考えを伝えたりして、友だちと共に学んでいるか」（「している」を解答80%以上）【生徒アンケートの結果】
- ・教師のみどりに関する自己評価（プラス解答80%以上）

先生方へ

現職教育係

「平成21年度学力向上グランドデザイン」のたたき台デス！

第1回全体会で提案したものに、「めざす姿・生徒像（用紙右上）」と、「各教科のめざす生徒像と基礎学力向上の手立て（具体的実践事項）」を付け加えました。

①全般的な部分の「見直し」、②各教科での検討を行っていただければ幸いデス！

5月8日(金)には完成させたいと思いますのでご協力をお願いします！

先生方へ

現職教育係

「平成21年度学力向上グランドデザイン」のたたき台デス！

第1回全体会で提案したものに、「めざす姿・生徒像（用紙右上）」と、「各教科のめざす生徒像と基礎学力向上の手立て（具体的実践事項）」を付け加えました。

①全般的な部分の「見直し」、②各教科での検討を行っていただければ幸いデス！

5月8日(金)には完成させたいと思いますのでご協力をお願いします！

先生方へ

現職教育係

「平成21年度学力向上グランドデザイン」のたたき台デス！

第1回全体会で提案したものに、「めざす姿・生徒像（用紙右上）」と、「各教科のめざす生徒像と基礎学力向上の手立て（具体的実践事項）」を付け加えました。

①全般的な部分の「見直し」、②各教科での検討を行っていただければ幸いデス！

5月8日(金)には完成させたいと思いますのでご協力をお願いします！

先 生 方 へ

現職教育係

「平成21年度学力向上グランドデザイン」のたたき台デス！

第1回全体会で提案したものに、「めざす姿・生徒像（用紙右上）」と、「各教科のめざす生徒像と基礎学力向上の手立て（具体的実践事項）」を

付け加えました。

①全般的な部分の「見直し」、②各教科での検討を行っていただけ

れば幸いデス！

5月8日(金)には完成させたいと思いますのでご協力をお願いします！